

【特別区】新型コロナウイルス陽性患者数

2020年10月31日現在

100,000

東京都 31,082人

特別区 25,639人

大田区
1,527人

出所：東京都「新型コロナウイルス感染症対策サイト_都内の最新感染動向」

10,000

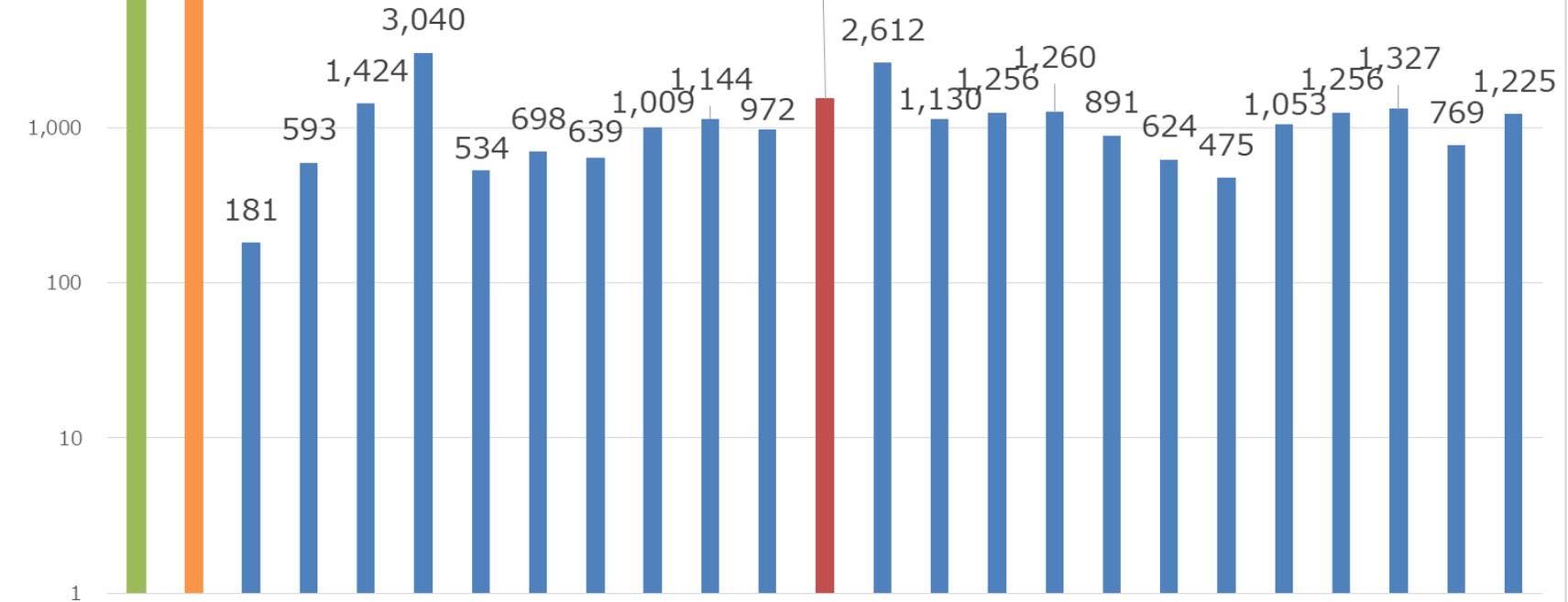
1,000

100

10

1

東京都 特別区 千代田区 中央区 港区 新宿区 文京区 台東区 墨田区 江東区 品川区 目黒区 大田区 世田谷区 渋谷区 中野区 杉並区 豊島区 北区 荒川区 板橋区 練馬区 足立区 葛飾区 江戸川区



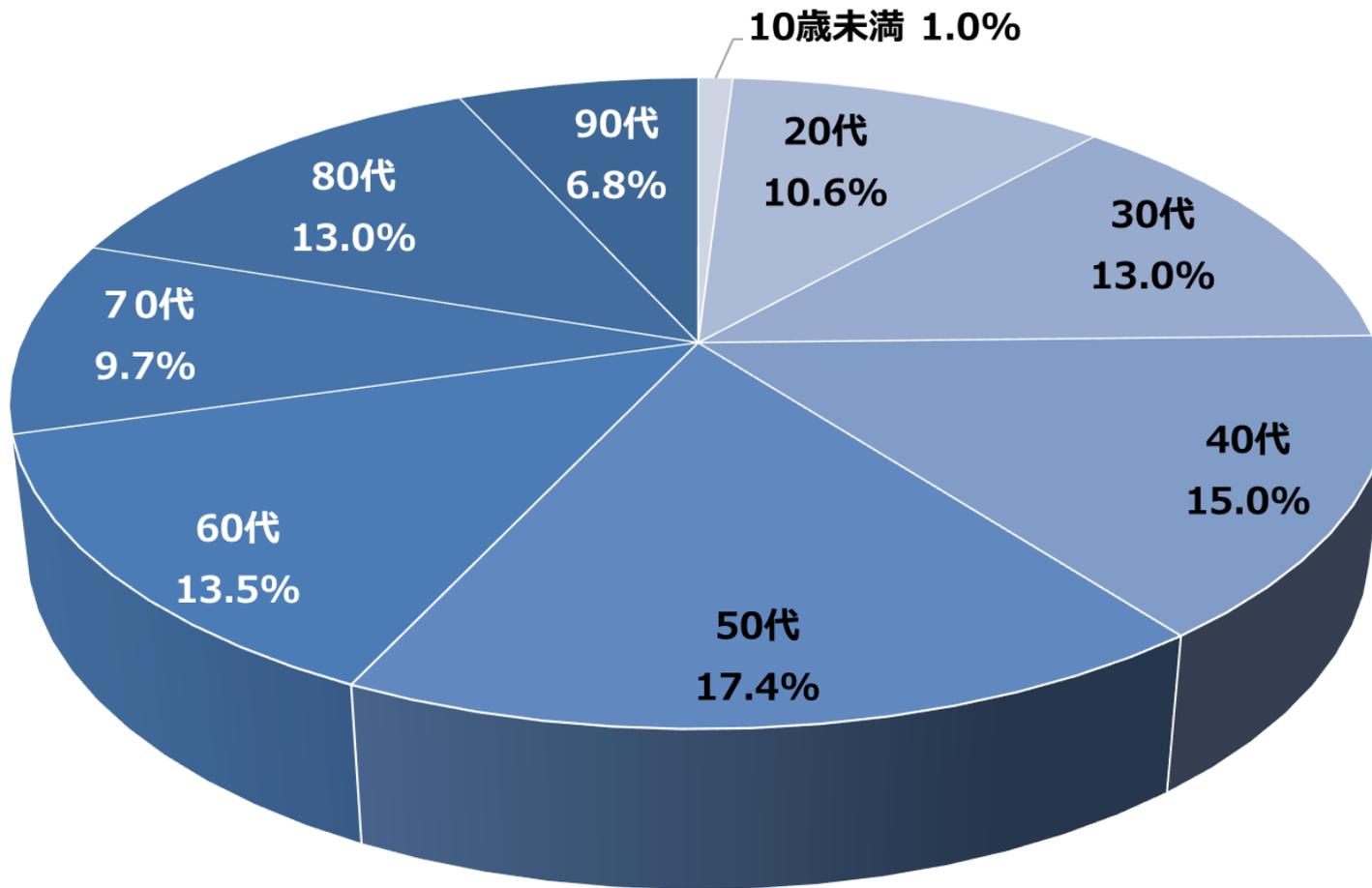
【特別区】新型コロナウイルス陽性患者数（人口10万人あたり）

2020年10月31日現在

出所：京都「新型コロナウイルス感染症対策サイト_都内の最新感染動向」のデータを使用。人口について「東京都の人口（推計）令和2年1月」を使用。

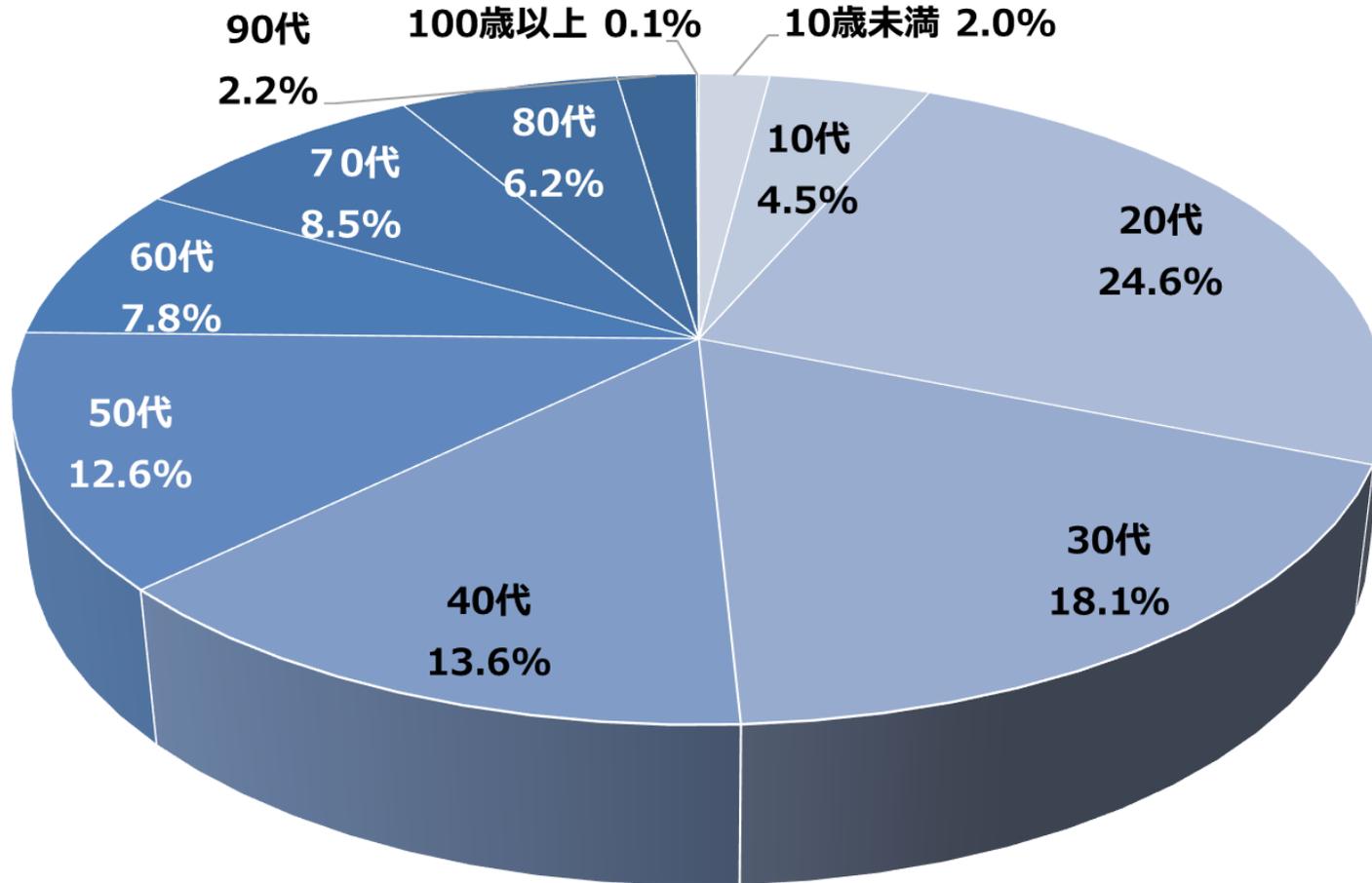


【大田区】陽性者の年代_4月（207人）



出所：大田区（2020年10月31日現在）

【大田区】陽性者の年代_2月～10月（1609人）



出所：大田区（2020年10月31日現在）

(これまでの部の対応：令和2年12月1日時点) ◎…対応済み、○…対応中

- ◎ 旅館業・特区民泊・住宅宿泊事業者に新型コロナウイルスについての情報提供
- ◎ 区ホームページで情報提供及び注意喚起
 - ・医療機関や薬局向け：国や東京都からの通知を掲載
 - ・ペットの飼い主に向け：獣医師会からの情報提供及び注意喚起を掲載
- ◎ 新型コロナウイルス感染症情報連絡会の開催（医師会、歯科医師会、薬剤師会参加）
- ◎ 中国からのチャーター便（第5便）による帰国者の健康状態確認
- ◎ 4月から6月に延期した「狂犬病予防定期集合注射」を6月実施済。
- ◎ 区ホームページやツイッター等による情報発信や予防対策の周知（随時更新）
- ◎ 帰国者・接触者電話相談センター用専用電話回線開設及び感染症対策課電話機を増設し相談対応
- ◎ 新型コロナに関する発生情報の入手及び状況確認
- ◎ 国・都及び関係機関（医師会、歯科医師会、薬剤師会等）との連絡調整、情報収集及び情報交換
- ◎ 庁内への情報提供及び注意喚起
- ◎ 東京都と23区、町田市及び八王子市と合同で設置した帰国者・接触者電話相談センターに保健師を派遣する。（部内各課保健師で調整）
- ◎ 電話相談業務に部内保健師に加え、3月2日から福祉部保健師も応援開始
- ◎ 乳幼児健診（6月1日から順次再開）
- ◎ 特定健康診査等、前立腺がん及び肝炎検診は6月1日から実施、特定健康診査の特定保健指導は7月末まで延期（8月から再開）
- 電話相談業務の一部外部委託実施（4月13日から開始、9月14日から最大15人体制）
- ◎ 妊婦への布マスク配布（6月1日から実施・9月末まで）

- ◎ 受動喫煙防止対策相談窓口の開設時間短縮と届け出方法を窓口申請から郵送申請に変更
- ◎ はねぴょん健康ポイントのポイント配分について自宅や一人での取り組みで高ポイントとなるように変更
- ◎ 「大田区子ども平日夜間救急室」の休止⇒6月8日（月）から再開
- ◎ 病院等にマスク、防護服、医療用手袋を緊急配布（4/22～4/27）
- 本田技研工業(株)から無償貸与を受けた感染者搬送車両の運用開始（4/27～）
- 在宅療養者への生活必需品の支給（5月1日から実施中）
- ◎ 大田区地域外来・検査センターにおけるPCR検査の実施（5/21～）
- 新型コロナウイルス唾液検査（8/26～）
- 妊婦へのタクシー等に利用できるチケットの配布（6月1日から実施）
- ◎ はねぴょん健康ポイントで区内テイクアウト店を巡るスタンプラリー実施（5/28～）
- オンライン両親学級の実施（9月12日から実施）
- 感染症対策課の職員兼務発令及び増員（保健師及び事務職）により体制強化（3月9日から順次発令）